

# アンサンブル・ノルテ オータムコンサート @公会堂

2018年 **11月25日**(日) 開演 14:00 (開場13:30)

料金 前売り 2,000円 当日 2,500円

会場 岩手県公会堂 2F 21号室  
〒020-0023 盛岡市内丸11-2  
TEL 019-623-4681

演奏 アンサンブル・ノルテ

朝倉未来良 (フルート、フラウト・トラヴェルソ)

佐藤俊 (ギター、バロックギター)

木村夫美 (ヴァージナル)

佐藤由美子 (ピアノ)



ヴァージナルは16~17世紀のヨーロッパで愛奏された美しい鍵盤楽器です。オランダの画家フェルメールもその姿をしばしば描いています。

曲目 バード / 「この森は荒れ果て」  
コレルリ / フルートソナタ 二長調  
ヘンデル / 「ラルゴ」  
バッハ / 「主よ人の望みの喜び」  
カルリ / ノクターン op.189-2  
シネシ / 「澄みきった空」  
コロナ = ビガッツィ 共作 / 「子供のための前奏曲」

ほか

チケットご予約・お問い合わせ

朝倉 Tel 090-1215-6745 佐藤 Tel 090-3649-8032

市内各プレイガイドでも発売中

# アンサンブル・ノルテ

## オータムコンサート @公会堂

アンサンブル・ノルテの「ノルテ」は「北の」という意味です。岩手・盛岡にゆかりの音楽家たちによる親しみやすく暖かい音色が古（いにし）えから今日までの佳曲を優しく、彩り鮮やかに描き出します。

### profile



(写真 篠原栄治)

*Mikira Asakura*

**朝倉 未来良** (フルート、フラウト・トラヴェルソ)

中学生のときにフルートを吹き始め、17歳で有田正広氏のもとへ入門する。

その後、桐朋学園大学音楽学部へすすみ、ひきつづき同氏にフラウト・トラヴェルソを師事。

最近ではいわゆるオリジナル楽器を用いたルネサンス、バロック、クラシック音楽の演奏のみならず、民俗音楽などの分野でも活動しているが最も力を注ぎ、また親しみを込め、日本各地での演奏を展開しているのは18世紀ヨーロッパの作品である。



*Takashi Sato*

**佐藤 俊** (ギター、バロックギター)

一関市千厩町出身。高校時代より独学でクラシックギターを始める。

千葉大学在学中より。ギタリスト宮川菊佳氏に師事。

1984年から1990年にかけてスペイン留学。ホセ・ルイス・ゴンサレス氏に師事。

レオ・ブローウェル、デヴィッド・ラッセル両氏のマスタークラスを受講。



(写真 篠原栄治)

*Fumi Kimura*

**木村 夫美** (チェンバロ)

5歳よりピアノを始め、17歳でチェンバロに転向。チェンバロを村井頌子、有田千代子の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部古楽器科卒業。

以来通奏低音のスペシャリストとして室内楽やオーケストラなどで幅広く活躍するとともに独奏者としてもその美しい音色には定評がある。また最近ヴァージナルを用いW.バードやJ.P.スヴェーリンクなど17世紀の佳曲にスポットをあてたコンサートも多く行っている。



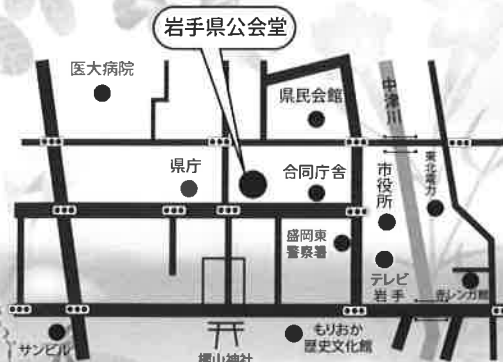
*Yumiko Sato*

**佐藤 由美子** (ピアノ)

盛岡市出身。国立音楽大学音楽学部器楽学科卒業。同大学大学院音楽研究科器楽(ピアノ)専攻修了。毛藤美代、尾高節子、岡山京子、岡田隆朗、菅野洋子の各氏に師事。

ゲルハルト・オビッツ、ディーナ・ヨッフエ、ホセ・フランシスコ・アロンソの各氏のレッスンを受ける。

「スペインのピアノイズム～歌と踊り～」と題したりサイタルで2001年度岩手県芸術選奨受賞。盛岡大学文学部教授。一般社団法人岩手県ピアノ音楽協会会員。



岩手県公会堂

〒020-0023 岩手県盛岡市内丸11番2号 TEL:019-623-4681

盛岡駅よりバス「県庁・市役所前」下車

- ・盛岡駅⑤⑥番線
- ・「茶畑」「都南の園」「たたら山」「バスセンター」「口詰」「本宮・飯岡」行き
- ・盛岡駅⑫⑬番線
- ・盛岡都市循環バス「でんでんむし」